

京田辺市立

学校 便り

新小学校

新

TA

GI

KI

〒610-0341
京都府京田辺市薪堀切谷1
TEL 0774-63-2000
FAX 0774-65-5388

<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/takigi-es/>

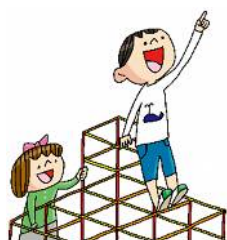
たきぎ

12月号

令和6年11月29日

—学校教育目標—

豊かな心と優れた知性を持ち、
心身ともに健やかに、
ひとり立ちできる児童の育成



人権週間に向けて

人権教育部 久野 利恵

今年の紅葉は例年に比べると遅いようですが、肌寒い日が増え、冬の訪れを感じるようになってきました。早いもので今年もあと1ヶ月となり、師走を迎え、気ぜわしさも日々増してくることかと思われます。

さて、12月4日から第76回人権週間が始まります。国連で「全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準」として「世界人権宣言」が1948年12月10日に採択され、これを記念し1949年12月10日を「人権デー」と決めました。日本では毎年、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日まで)を「人権週間」と定め、「『誰か』のこと じゃない」を啓発活動重点目標に掲げ、人権啓発活動を展開しています。

本校においても、人権教育を大切な教育内容の一つと位置付け、年間を通して様々な人権の課題について、学年に応じた学習を進めています。「人権を守る」「人権を大切にする」ことを意識して「誰か」のことではなく、「自分のこと」として捉えられる子どもに育ててほしいと願っています。また、各学年での人権学習に合わせ、子どもたちの人権意識を高める取組として11月28日から12月13日を人権旬間と設定し、「友だちのいいところ見つけ」を行います。この活動では、友だちの良いところを見つけるということ(他者理解)、自分の良さを友だちから認められること、自分が誰かの役に立っていると実感すること(自己有用感)を育むことを目標としています。自己有用感とは他者との関わりの中で成り立ち、自分と他者との関係を自己共に肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価となります。

さて、自分を肯定的に捉える力の自己有用感を高めるためには、どのような働きかけが必要なのでしょう。国立教育政策研究所の資料の中で、『「褒めて(自信を持たせて)育てる」という発想よりも、「認められて(自信を持って)育つ」という発想の方が、子どもの自信が持続しやすい。』と言うことが示されています。私たち大人は、「認めてあげようと思って褒めており、褒めることは、そのまま認めること」であると思っています。「褒める」場合は大人側の基準があり、それを越えた時に「褒める」ことが多いように思います。しかし、子どもは大人の考えた基準に達していなくても、自分なりの努力や工夫したことを「認められたい」のであり、子どもの基準で「褒められたい」と考えています。子どもの実際の行動と向き合い、子ども本人が頑張ったことに触れて、「こんなふうに頑張ったんだね」と認めてあげることが自己有用感の高まりにつながるそうです。

学校での人権旬間の取組やご家庭での声掛けを通して、自分を肯定的に受け止め「自分の大切さと共に、他の人の大切さを認める」という人権感覚を身に付け、様々な場面や状況で具体的な態度や行動につながってほしいと思います。



12月の行事予定



1	日	
2	月	6年:校外学習(府立大学連携事業) 3・4年:お話バザール 薪幼稚園:給食体験
3	火	
4	水	全学年:4校時授業(給食後下校) 5年:食生活改善推進委員来校 調理実習③④ 教育相談日(AM)
5	木	5年:食生活改善推進委員来校 調理実習③④ 薪っ子グループ遊び(ロング昼休み)
6	金	登校指導 5年:食生活改善推進委員来校 調理実習③④
7	土	
8	日	
9	月	6年:読み聞かせ 5年:食生活改善推進委員来校 調理実習③④
10	火	
11	水	地域仲良し会⑤ 教育相談日(PM)
12	木	全校5校時 児童朝礼
13	金	全校5校時
14	土	
15	日	
16	月	全校5校時
17	火	短縮4校時 3年:そろばん教室①②③ 個別懇談会
18	水	短縮4校時 5年:車いす学習①②③④ 個別懇談会
19	木	短縮4校時 個別懇談会
20	金	短縮4校時 給食終了 個別懇談会
21	土	
22	日	
23	月	終業式
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

学校司書 伊藤先生

冬休



12月の生活目標



「友だちを大切にしよう」

12月の生活目標は「友だちを大切にしよう」です。今年度も、残すところ、4ヶ月です。4月からともに過ごして来た学級の仲間、学年の仲間、さらには、他学年の仲間との日々を振り返り、残りの時間をみんなで大切に過ごしてきたいと思います。12月は、薪っ子グループ遊びや、人権旬間の取組があります。みんなで「友だち」について考えたいと思います。

学校アンケートについて

11月29日(金)から、Microsoft Form を活用した学校アンケートを行います。

昨日配布されたプリントのQRコードを読み取り2分ほどのアンケートにお答えください。学校の教育活動改善のために、保護者の皆様のご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

個別懇談会について

12月17日(火)から20日(金)にかけて、個別懇談会を実施します。お子様の2学期の頑張りなどについて保護者の皆様とお話しし、3学期のさらなる成長へとつなげていきたいと考えています。

10分間という短い時間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

薪小学校の給食時間♪



薪小学校では、毎日、栄養士の村山先生が給食の放送をしています。この時間がとっても素敵で子どもたちも先生も楽しみの1つになっています。放送の内容はこちら。

- ① その日のメニューの豆知識や栄養素について
- ② 昨日の給食を完食できた学級の紹介
- ③ 子どもたちからのメッセージの紹介



②の完食については、もちろん食べることが苦手な児童もいますので、各学級でお減らしをするなどの配慮をしています。それでも、この放送のおかげで、薪小の残飯がうんと減ったそうです。この取組をきっかけに、国語の話し合いの学習で、どうすればしっかり食べられるかについての議題が上がった学級もあるようです。

③については、家庭科室の前に『給食ポスト』が設置されていて、子どもたちが、いつでもメッセージを投函できるようになっています。調理員さんへの質問や感謝の気持ちなどを書いて、毎日紹介しています。そのおかげで、薪小の色々な友だちの事が知れたり、調理員さんがどんな思いで給食を作ってくださっているかを知れたりできるので、聞いてとても温かい気持ちになります。

美味しい給食、これからも大切にいただきたいと思います。